

政治資金残りあと

191,733円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

前回までの残高	245,988円
印刷代（ビラ印刷代）	8,862円
交通費（駐車場、燃料代）	7,159円
通信費（携帯電話）	8,234円
寄付（シミズ様、オオキ様）	-6,000円
寄付返金	36,000円
合計 01/1/6～01/3/1	54,255円
寄付は、さがみ信用金庫 大田原出張所 普0051228 武松政策研究会 武松忠 まで！	

市政を考える

月刊武松

発行日
01/3/5

第20号

たけまつ ただし
頒布責任者： 武松 忠
武松政策研究会

積極型？予算

平成13年度予算案から！

平成13年度予算案が議会に提出されました。

3月2日～15日にかけて、予算特別委員会に付託され詳細な審議が行われます。

■一般会計1.4%増（総額581.0億円）

①歳入（前年度比で増減の多いもの）

- ・地方交付税 12.2億円（60.5%増）
国税の一部を各市町村の財政状況に応じて交付（特例市の権限委譲経費補てん含む）
- ・国庫支出金 56.8億円（8.0%増）
事業に応じ決められた割合で国が交付
- ・繰入金 13.5億円（17.4%減）
財政調基金、駐車場建設基金、土地開発基金からの繰入金

②歳出（前年度比で増減の多いもの）

- ・民生費 135.4億円（4.9%増）
高齢者、障害者、児童福祉、生活保護等
- ・教育費 59.6億円（6.5%増）
学校・社会教育施設整備、文化財保護等
- ・衛生費 71.2億円（3.4%減）
健康対策、ゴミ、し尿処理等

■全会計総額1443.5億円（1.6%増）

①一般会計 581.0億円（1.4%増）

②特別会計 713.7億円（6.1%増）

競輪、天守閣、下水道、国民健康保険、国民健康保険診療施設、交通災害共済、公設地方卸売市場老人保健医療、片浦地区簡易水道、公共用地先行取得、成田・桑原土地区画整理、介護保険

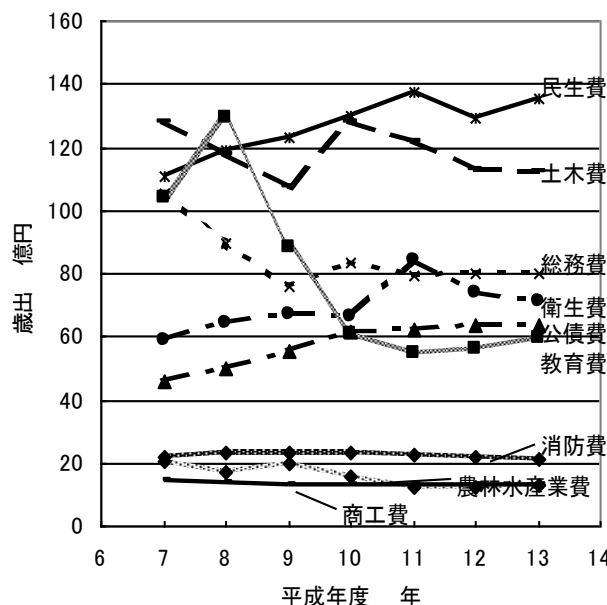
③企業会計 148.8億円（3.4%減）

水道、病院

■感想

一般会計は、市長が施政方針で掲げた「健康と教育」のテーマ通り、民生費と教育費が増額されました。昨年民生費が一時的に介護保険特別事業創設により減りましたが、増加傾向は変わりません。

小田原市の一般会計歳出推移(当初予算)



再発防止策！？

JR新大久保駅で3名の死亡者を出したホーム転落事故。その後、新聞に毎週というほど転落事故が掲載されています。

新大久保駅の事故では、初めに酔った人が転落したことから、再発防止策として、ホームで酒類を売らなくなったようですが、これで本当に再発防止策と言えるのでしょうか？

小学生の頃、交通博物館で見た汽車は、先頭部分に大きなちり取りの形をした網状のものが付いており、人を轢くと網の上に人が乗ってダメージを低減する構造になっていました。

また、新幹線の熱海駅のホーム等でご存じの方も多いと思いますが、電車が到着して停車したときだけ開くゲート等もあります。

すぐ実施できる再発防止策は、酒類販売禁止でいいのかもしれませんが、その後の再発防止策が示されないのは大問題です。

教育のベースにあるもの②

■第Ⅱ段階（15ヶ月～3才頃）

言葉や運動の能力が発達してくる時期。オムツを外す訓練に代表されるように、しつけによって葛藤を体験する時期。その中で、協調性とわがままや、自制心と自己主張のバランスを体験的に身に付けていく。

自律感 ポジティブ（＋）な面

外からの要求と自分の要求に折り合いをつけて、自分の体を自分の意志で動かすことができるという体験から「自立性」が発達していきます。この自立性が育つと自尊心が育っていきます。

恥・疑惑 ネガティブ（－）な面

自立性が育たないと恥による劣等感、自分の価値に対する疑惑が深まってしまう。

この時期子供は、「イヤ」「自分で」を連発します。これは、主体性を持ったひとりの人間としての自己主張であり、自我が芽生えてきた現われです。

ここで子供のペースを認めて、やろうとしていることを見守ってあげると、「自分の感情や考えに基づいて行動している」という自分への自信が出てきます。そこから、お母さんから離れて子供同士の集団に溶け込もうという気持ちにつながり、その後、自分らしく主体的に生きていくための土台となります。

逆に、親のペースを押し付けることが多いと子供は、「イヤ」と言いたいけれど、お母さんの愛情を失ってしまうのも怖いというジレンマに陥って自己不信感を持ったまま大きくなってしまふことが起きます。

大切なことは、ポジティブな面とネガティブな面を両方経験すること、そしてその経験が、差引き＋になっていることです。

The Voice 今までに頂いたご意見から

「犯罪の町、小八幡を考える。」（小田原市在住・男性）

ゴミの不法投棄が、りっぱな犯罪行為であることは、誰もが知っています。日に日に、増え続ける廃棄物不法投棄の町、市道4021（通称「小八幡海岸道路」）を紹介します。

当道路整備のための住民アンケート調査が、10年以上の年月を経て、ようやく実現されたのが去年の11月頃のことでした。何か、具体案でもあるのかと思いきや、まったくのビジョンすらないとのこと。おまけにアンケート結果報告すらないそうです。自転車や大型冷蔵庫、事務用複写機、テレビ、タイヤ、金庫などなど明らかに犯罪行為に値する不法投棄が、小八幡海岸道路のあちこちで見受けられます。

「〇〇を考える会」の方達の御尽力により小八幡海岸の清掃が定期的の実施されているようですが、その集積されたゴミの量も質も年々悪質化の傾向にあります。いったい市行政は、何をやっているのでしょうか。臭いところには、蓋をして、目立つところには、最高の道路整備を実施する。皆の税金で小八幡海岸道路整備を実施しても、不法投棄は今後も増え続け、悪質化していくばかりでしょう。そんな意味のない道路整備は計画せずに、隣接土地所有者に払い下げでもして、犯罪のない、小八幡の町を住民ひとりひとりが責任をもって守っていただくしか方策がないような気がいたします。

草が生い茂り、ゴミは散乱し、外灯も少ないため、ゴミを捨てるには絶好の場所と化した小八幡海岸道路。

最近、変質者も出没するようにもなって、近隣住民でお子さまをお持ちの方たちは、不安な日々を過ごされているとのこと。市道4021を通るたびに、市行政に対し、がっかりしてしまう今日この頃です。

「そろそろ立ち上がって下さい。目に見える形で。」

武松政策研究会 月例勉強会のお知らせ

テーマ：「幼児の家庭教育について」心豊かな幼児とは

市の「きらめき出前講座」です。

日時：3月17日（土） 18:00～20:00

場所：国際交流ラウンジ（栄町駐車場3階）

参加費：100円 出欠席の連絡は、不要です。当日、直接現地にきて下さい。

終了後、懇親会（実費3000円程度）を行います。



会員募集！ 後援会員を募集しています。年会費1口3000円で上限は10口とします。

会費は月刊武松の制作や発送、勉強会の運営、交通費等に充てられます。

振込先：さがみ信用金庫 大塚支店 出張所 普0051228 武松政策研究会 武松忠 まで！